

安全で快適な地域づ



陣内白野線をはじめ市道の計画的な整備に努めるとともに、 する巡回バスの実証運行に取り組みます。 行しているいまりんバスに加え、新たに市街地近郊を範囲と 命化修繕計画の策定に取り組みます。また、中心市街地で運 老朽化した橋の経済的な修繕などの指針となる橋りょう長寿 市民生活における交通の円滑化を図るため、 都市計画道路

ともに、一般住宅の耐震診断についても支援を行います。 ともに、 市民の避難先となっている公共施設の耐震診断を実施すると 環境保全については、水質や大気の調査を定期的に行うと 市営住宅の計画的な改修に取り組むほか、災害時における 市民との協働で不法投棄監視のための巡回を実施す

き有田町と広域化に向けた協議を進めます。 はじめ消防資機材の整備を図るとともに、老朽化した小型動 パポンプを更新するほか、佐賀県消防広域化推進計画に基づ 消防・救急体制の充実や強化のため、 救助工作車の更新を るほか、

新たに自動車騒音の監視に取り組みます。

区防災委員の研修を行うなど、地域の防災力向上に努めます。

の改修により農地や家屋などへの浸水対策を進めるほか、地

急傾斜地やがけ地の崩壊の未然防止を図るとともに、

)都市計画道路整備事業(陣内白野線

国道202号への接続に向けて整備 都市計画道路陣内白野線について 国6325万円 市166万円 市債5170

)煤屋川改修事業関連市道煤屋3号線

煤屋3号線の拡幅工事を行います いる煤屋川の管理道路を兼ねる市道

橋りょう長寿命化修繕計画策定事業

の老朽化について、点 811万円

道路維持事業

市内全域の市道の維持補修工事など 2800万円

市2800万円 ・建設課

財源

を行います

道路整備総合交付金事業

3346万円

社会資本整備総合交付金を活用し、 内線の改良を行います 市道重橋・中山線、 市51万円 国1815万円 市道天神・ 市債1480 *建設課 浦川

1億1661万円

都市開発課

総合流域防災事業より改修を行って 市1150万円▼土木管理課 1150万円

寿命化修繕計画を策定します 検診断により状態を把握し、 な補修などを計画的に行うため、

財源 市21万円 400万円 県390万円 土木管理課

路線バス運行事業 2282万円

巡回バスの運行に取り組むととも 段を確保します 実証実験を行うなど、 るほか、市街地4世圏内路線バスの に、東山代元気バスの運営を支援す いまりんバスおよび周辺部における 市民の移動

市2282万円

地域開発·公共交通対策課

公共交通支援事業 更新や設備更新などへの支援を行 第三セクターである松浦鉄道の車両 備事業費補助金) (松浦鉄道施設整 1346万円

1346万円

財源

市

地域開発・公共交



地域交通としての役割を担う松浦鉄道

▼工務課

簡易水道等施設整備事業【水道事業 水道の給水区域を拡張します る大野岳地区に水道施設を整備し上 するとともに、 解消するため当地区を上水道に統合 屋敷野地区の水源の水量不足などを 特別会計 の取り組みを行います なる港湾整備に向けて提案活動など に選定されたことから、今後のさら 伊万里湾総合開発·国道対策課 出資債1942万円 国6302万円 市14万円 水道未普及地域であ 1億7284万円 市債5000 市4040

)浦ノ崎簡易水道浄水施設改良事業【水 2000万円 財源 ため浄水施設の改良を行います 道水の安全かつ安定的な供給を図る 浄水施設の老朽化などに対応し、水 道事業特別会計】 国6600万円 市800万円 2億9400万円 市債2億

▼工務課

都市公園管理事業 財源 管理を行います 剪定・防除、 都市公園37施設の清掃、 市3736万円 使用料17万円 遊具の点検などの維持 3760万円 諸収入7万円 ▼都市開発課 樹木などの

備を推進します

)住宅·建築物耐震改修等事業

費の一部を助成します 住宅についても、耐震診断に必要な経 に、耐震診断を行います。また、一般 公共施設の耐震化優先度調査をもと 450万円

)住宅リフォーム緊急助成事業

日本海側拠点港推進事業 🗊

14 万 円

財源

国96万円

県1万円

市353

市990万円

伊万里港が平成22年8月に重点港湾

に、平成23年11月に日本海側拠点港

楠久津公園の除草作業を行う皆さん

)地域住宅総合整備交付金事業 (新 2641万円

財源

県7690万円

▼建設課

事を行う者に対し助成を行います

業』を活用し、

住宅のリフォーム工

佐賀県住宅リフォーム緊急助成事

7690万円

改修工事を行います 社会資本整備総合交付金を活用し、 老朽化が著し 国1177万円 諸収入11万円 い市営住宅について、 市23万円 市債1430

▼建設課

別会計】 公共下水道事業 【公共下水道事業特 20億7027万円

など5億2327万円 国7050万円 市6億8000 市債7億9650万円 ▼下水道課 使用料

净化槽設置整備事業 財源 濁の防止を図るため、 生活排水による公共用水域の水質汚 する世帯に対し補助を行います 国990万円 浄化槽を設置 県990万円 (浄化槽設置整 2970万円

域の水質保全を図るため、 快適な生活環境を確保し、 下水道整 公共用水

でにぎわうリサイクルフェア

)環境センター管理運営事業

うに管理運営を行うとともに、 物)を衛生的かつ適正に処理するた のリサイクル処理を行います 市内から排出されたごみ(一般廃棄 焼却施設を安全に稼動できるよ ごみ

▼環境課

下水道課

ごみ処理広域化推進事業

どを行います 取付道路工事および敷地造成工事な 今年度は、 県西部広域環境組合の経費を負担 し、新施設の建設推進を図ります。 佐賀県西部4市5町で構成する佐賀 プラントメーカー選定、 9110万円

財源 市9110万円 ·環境課

財源 4676万円 諸収入1919万円 2億6595万円 市2億



資源ごみ回収奨励事業 300万円

リサイクル推進やごみ減量化対策の 対し補助を行います 環として、資源ごみの回収団体に 市300万円 ·環境課

塵芥処理管理事業

1億3706万円

物の収集運搬を業者へ委託し実施し 袋の作製を行うとともに、一般廃棄 ごみを分別収集するための指定ごみ

昨年行われた佐賀県原子力防災訓練の様子

費を負担します 尿処理や火葬場事業などの運営経

市2億7444万円 ▼環境課

自動車騒音常時監視事業の

どの調査および評価を行います ていた市の区域に係る自動車騒音な 権限委譲に伴い、これまで県で行っ 132万円

財源 市132万円 ▼環境課

)消防車両更新整備事業 約による更新を行います 多種多様な災害などに対応する救助 工作車について、5年間のリース契 953万円

市953万円 ·消防本部

)救急救命士養成事業 253万円

救急業務体制の充実強化を図るた きる救急救命士を養成します 高度な救急処置を行うことがで

伊万里・

有田地区衛生組合事業

万里・

有田

[地区衛生組合が行う 2億7444万円 財源

手数料1億199万円

諸収

入30万円

市3477万円

▼環境課

市253万円 ▼消防本部

)非常備消防車両等整備事業

動力ポンプについて、 更新を行います 各地区消防団に配備されている小型 老朽化のため 436万円

·消防本部

諸収入417万円

市19万円

)災害対策事業(わがまち・わが家の とができる地域の防災マップ作成に の実情を調査し、 地域における防災対策として、 防災マップ作成費補助金、防災用備 係る費用について、 住民に周知するこ 一部補助を行う 133万円 地域

準用河川および普通河川の正常な機 能管理ならびに河川の排水機場、

浸水対策事業

ます 伊万里湾の干満の影響を受け、 および排水ポンプなどの整備を行 水する松島搦地区について、 時と豪雨が重なる際に道路などが冠 雨水渠 満潮

市110万円

総合流域防災事業 6411万円

準用河川煤屋川について、狭小で蛇 行います 及ぼしていることから、 に氾濫し、農地や家屋に浸水被害を 行しているため台風や豪雨時は頻繁 改修工事を

財源 市181万円 国2100万円 ▼土木管理課 市債4130

サーコニダム建設促進事業

(周辺整

境整備として、 井手口川ダム建設事業に伴う周辺環 備工事) トイレ設置工事を行 2228万円

財源

諸収入1114万円

財源

市120万円

▼総務課

財源 ほか、 市133万円 放射線測定器を購入します ▼総務課

河川管理事業 1184万円

門などの管理を行います

8440万円

市647万円

国297万円

県240万円

▼土木管理課

国4150万円 市債4180 ▼下水道課

万円 地域開発・公共交通対策課

)交通安全施設整備事業

1014万円

財源 の段差解消や拡幅を行います 歩行者の安全確保のため、 社会資本整備総合交付金を活用し、 市14万円 国550万円 市債450 既存步 ▼建設課 万

防犯灯設置費助成事業 費補助金) (防犯灯設置 120万円

各行政区が行う防犯灯の設置に 事業費の一部を補助します

